



# 口加だより

平成27年9月30日発行  
長崎県立口加高等学校  
第6号

## あやめが丘の窓から

### 一燈照隅 萬燈照国

校長 下 釜 祐 保



「一燈照隅 萬燈照国」(いっとうしょうぐう ばんとうしょうこう)とは、比叡山延暦寺を開いた伝教大師・最澄の言葉「照于一隅 此則国宝」を基に、“平成”の元号の発案者と言われる安岡正篤氏が作った言葉。氏は、「人が振り向こうが振り向くまいが、それは問題ではない。ただ一途に自分の真心を尽くす。そうすると、そんな一隅を照らす行為に励まされた人が、私も一隅を照らすような行為をしようと決意されて、いつしか輪が広がっていくものだ」と説いている。青くまぶしい隣の芝生をうらやむよりは、まずは自分の立場、居場所にてやるべきをやろう、一途に真心を尽くそうとの教えである。

9月の初旬、第65回体育祭を実施した。荒天により予備日に延期しての実施であったが、多くの保護者や地域の方々に見守られ、大きな声援を受けての行事となった。3年生を中心に8月から準備してきた本校最大の学校行事。各人にそれぞれの出場種目があり、係の仕事や配役があった。一人ひとりが誠心誠意、責任感をもって「一隅を照らす」行動がなければ成功には導けなかった。全校生徒による「萬燈」が見る者を感動に導いてくれたことに感謝したい。

また、中旬には、生徒会規約に基づき、中央委員会他、生徒会の各種委員会役員および、後期学級役員員の任命式を行った。式では、係としての責任と「一隅を照らす」取り組み、そして全校生徒の「萬燈」の協力を期待したいと話した。これまでがそうであったように、これからもそう期待したい。それが口加高校の真骨頂なのだから。

学生の本分である日々の学業と部活動に加え、種々の学校行事、課外の補習や模試、地域の行事、ボランティア、家庭での手伝いなど、どれひとつも手を抜けない。今いるこのポジションに全力を注ぐ。そして、一隅を照らす。生涯心がけたいものだ。



## 10月行事予定

日付	全 校	1年	2年	3年
1 木	中間考査3日目			
2 金	中間考査最終日			
3 土	補習(全学年)			
5 月	補習再開			
8 木				LHR センター100日前集会
9 金	第2回 英検1次		就職公務員模試①	
16 金				
17 土				対外模試
18 日				対外模試
24 土		対外模試	対外模試	県一斉模試
25 日			対外模試	県一斉模試
26 月	文化祭前45分日課(～28日)			
27 火	午後:芸術鑑賞会			
29 木	代休(31日)			
30 金	菖蒲祭準備(1校時授業後設営等)・駅伝壮行式			
31 土	菖蒲祭			

### 《その他の行事》

- 生活創造コース……6日(火)保育園実習③(3年)  
7日(水)介護体験②(3年)  
10日(土)図書館お話し会ボランティア③(2年)  
14日(水)玉成園訪問(3年)
- 陸上部………国体(2～6日 和歌山)  
九州新人(9～11日 長崎)  
ジュニアユース(16～18日 愛知)
- 新人戦………バスケット全国選抜県予選(17～19日)  
卓球地区新人(17～18日)  
バレー地区新人(17～18日)  
ソフトテニス県新人(25～26日)  
ソフト選抜県予選(31日～11月1日)  
放送地区大会(18日)

27日(火)に**芸術鑑賞会**を本校体育館にて行います。  
演目は、劇団ショーマンシップによる「ノートルダム物語」です。  
保護者の方々もぜひご鑑賞ください。詳細は、後日文書を配布します。  
生徒8名も出演します。お楽しみに！



### 職員ペンリレー 山田 千賀先生

みなさん、こんにちは。今年の長崎は、今のところ残暑も穏やかで、季節の移ろいが心地よく感じる今日この頃です。一方、各地では災害も多く、2007年に元アメリカ副大統領のアル・ゴアさんが発表した『不都合な真実』が頭をよぎります。

話は変わりますが、秋になると私は無性にブラームスやシューベルトの曲を聴いたり弾きたくなったりします。暑い夏が終わり、ホッとする気持ちと、これから寒い冬へ向かう少し寂しい気持ちとが入り交じり、それらの行き場を作ってくれる作曲家たちです。

秋というのは、なんとなく気持ちが滅入ったり、感情のバイオリズムが不規則になりやすい季節だな、と33年生きてきてそう感じます。そういう時、少し立ち止まって音楽に耳を傾けてみると肩の力がすうっと抜けて気持ちが落ち着くものです。虫の音。好きなアーティストの作品。友達の鼻歌。音楽はいつも私たちの側にいます。



# ●第65回体育祭●

《結果一覧》 ☆総合の部☆  
優勝：青組

☆応援の部☆  
優勝：赤組

☆行進の部☆  
優勝：青組

2位：赤組

☆競技の部☆  
優勝：青組

2位：黄組

9月8日(火)に第65回体育祭が行われました。絶好の体育祭日和の中、生徒たちは練習の成果を十分に発揮し、笑顔溢れる体育祭となりました。平日開催となりましたが、多くの保護者の方々のご来場くださいました。ありがとうございました。

体育祭が終わってから、各団の団長・副団長に感想や後輩へのメッセージを書いてもらいまし

## 黄組団長 馬場優斗

体育祭お疲れ様でした。今年の体育祭は、天候不良で延期になり平日に開催されましたが、たくさんの方々に応援に来てくださり、本当にその応援が力になりました。ありがとうございました。

体育祭を振り返って思うことは、やはり口加生の団結が素晴らしいということです。色は違えども最後のサークルは皆声を張り上げ、とても迫力のあるものでした。黄組団長としてこの体育祭を終えて感じることは、大変なことが多いですが、達成感が人一倍あったということです。黄組の皆の笑顔はどの団にも負けないくらい最高で、見ていて自分が幸せになるほどでした。黄組の後輩に限らず、来年は今年以上の体育祭を作り上げて下さい。短い期間でしたが、団の皆さんありがとうございました。



## 青組団長 細波 貴

今年の体育祭は、自分にとって最後の体育祭であったため、団長をやらせていただきました。“団長”という大役を経験し、たくさんの事を感じました。

3クラス分の人数をまとめるということは、容易なことではなく、上手くいかないこともありました。しかし、その中で全員が一丸となって一つの事に本気で取り組むことで感動が生まれ、それをやり遂げた時の気持ちは言葉にできないほど素晴らしいものでした。

1、2年生には、今回の体験を大切に、来年は今年以上の体育祭にしたいと思います。



## 赤組副団長 田中芽生

体育祭お疲れ様でした。副団長になって、不安がいっぱいの中、班別活動が始まりました。最初は、あまり声も出しておらず、ダンスの振りも小さいなど、改善すべきことが多くありました。しかし、日を重ねるにつれ、どんどんやる気になっていく赤団の皆の姿に何度も感動しました。行進では、リーダーを号泣させる程の一生懸命な姿、鳥肌が立つ響き渡る声。皆の頑張りのおかげで、応援1位・行進2位という素晴らしい結果を残すことができました。1年生は、素直でいつもニコニコしていて、2年生は集団行動の疲れを全く見せずパワフルで積極的で、3年生は明るくいつも支えてくれて、本当に最高の団でした！！赤団の副団長になれて良かったです。ありがとう！！皆大好き♡

## 緑組団長 矢野 隼

緑組団長を務めさせていただきました矢野隼です。今回の体育祭を振り返って自分は人をまとめることの大変さを感じました。最初の方は、皆をうまくまとめることができませんでしたが、時間を重ねるにつれ、良い雰囲気ですべてに臨むことができました。

毎年、緑組は賞を取れていないので、今年こそは三冠を取ろうと思いましたが、例年通り何も取ることができませんでした。でも、本当に楽しい体育祭でした！来年こそは、何か一つでもいいので、賞を取ってください。応援しています。



## 生徒会役員始動

9月から生徒会が動き出しました。会長の宮田君をはじめ、19名で口加高校を盛り上げます。

- 会 長：宮田 翔平 (2-3)  
副会長：植木 比菜 (2-4)  
岡 幹久 (2-4)  
書 記：志方 彰哉 (2-2)  
村田 光春 (2-4)  
井上 春花 (2-4)  
中村 昌太 (1-1)  
竹下 悠夏 (1-1)  
大竹 志穂 (1-2)  
菅 百芳 (1-3)  
田中 真子 (1-3)  
会 計：瀬戸口菜那 (2-1)  
山本 優佳 (2-3)  
佐藤 勇誓 (2-4)  
龍田 真理 (1-1)  
井上 真由 (1-2)  
坪井 辰哉 (1-3)  
金子由香里 (1-4)  
山村 文香 (1-4)



岡 幹久君 宮田翔平君 植木比菜さん

## 生徒会長 宮田翔平君からのメッセージ

皆さんこんにちは。生徒会長の宮田翔平です。今でも私が口加高校の生徒会長にふさわしいか不安になります。しかし、皆さんから信頼してもらえるような生徒会長になりたいと常に思っています。まだまだ未熟者ですので、ご迷惑をおかけしますが、これからも宜しくお願いします。

## ★今月の生活創造コース★

**3年生** 9月9日(水) 玉成園にて、**トランスファーとシーツ交換の実習**を行いました。

**2年生** 9月18日(金) **第3回乳幼児親子交流学習**を行いました。沐浴の方法についても学びました。

